

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】令和 4 年 10 月 21 日(2022.10.21)

【公開番号】特開 2022-24664(P2022-24664A)

【公開日】令和 4 年 2 月 9 日(2022.2.9)

【年通号数】公開公報(特許)2022-024

【出願番号】特願 2020-127382(P2020-127382)

【国際特許分類】

D 2 1 H 19/46(2006.01)

10

D 2 1 H 19/56(2006.01)

B 6 5 D 65/42(2006.01)

【F I】

D 2 1 H 19/46

D 2 1 H 19/56

B 6 5 D 65/42 C

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 13 日(2022.10.13)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

紙基材の少なくとも一方の面上に、熱可塑性樹脂とワックスと無機扁平顔料とを含む塗工層を有することを特徴とする耐水耐油ヒートシール紙。

【請求項 2】

前記塗工層が、熱可塑性樹脂 100 質量部に対し、ワックスを 3 質量部以上、顔料を 15 質量部以下含むことを特徴とする請求項 1 に記載の耐水耐油ヒートシール紙。

30

【請求項 3】

前記塗工層に含まれるワックスが、カルナバワックスであることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の耐水耐油ヒートシール紙。

【請求項 4】

前記塗工層が、ガラス転移温度が 100 以下の熱可塑性樹脂を含むことを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の耐水耐油ヒートシール紙。

【請求項 5】

前記塗工層に含まれる熱可塑性樹脂が、エチレンアクリル酸共重合樹脂であることを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の耐水耐油ヒートシール紙。

40

【請求項 6】

前記紙基材と塗工層との間に、目止め層を有することを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の耐水耐油ヒートシール紙。